

# ガラスびんアワード2010年 受賞作品、決定。

## 最優秀賞

日本コカ・コーラ株式会社  
「コカ・コーラ ゼロ 242ml リターナブルボトル」

ガラスびん/石塚硝子(株)

デザイン・機能・環境すべての面において、高い評価でした。おしゃれな外見でありながら、軽量かつリターナブル利用されており、環境面でも優れています。また、従来のデザインを踏襲しながらも、242mlに内容量が増量されており、現代のライフスタイルに合っている面も良いと思います。何よりも、「びん入りを選びたい」という衝動にかられる商品であるということで、最優秀賞に選ばせていただきました。



「ガラスびんのある、快適で豊かな生活」を。「見た目」や「手触り」、「口あたり」から「おいしさ」を感じさせてくれます。スマートな印象から、暮らしに「快適さ」、心や体に「豊かさ」を与えてくれます。そのデザイン性とともにも、天然素材を有効に利用したりリユース・リサイクルの実現で、永年、人や地球にやさしい容器として使われ続けているのが「ガラスびん」です。

昨年より日本ガラスびん協会は、機能的な良さはもちろんのこと、情緒や風情から感情に呼びかけ「ガラスびんらしさ」をアピールしていく、「ガラスびんのある、快適で豊かな生活」をテーマに活動しております。今年も、生活に心地よさを与えてくれる素晴らしい作品が選ばれました。

## 機能優秀賞

日本酒造組合中央会  
「ひと振り酒」

ガラスびん/星硝(株)、(株)山村製瓶所

冷蔵庫のデッドスペースを有効活用できる、三角形の小ぶりのフォルムが機能的。何本か手元に置いておきたい商品で、ちょっと料理にふりかけには容器が大き過ぎず、内容量もちょうど良い。「料理酒だからこそ」の機能が特に女性には喜ばれるという点を評価しました。



## 環境優秀賞

ハウスウェルネスフーズ株式会社  
「C1000ビタミンレモンカラーゲン」

ガラスびん/東洋ガラス(株)

カレットが90%以上使用されたエコロジーボトルであるということ、軽量化がなされていることを高く評価しました。また、点字で「C-1000」と刻印するなど、さまざまな取り組みがなされていることもあり、選ばせていただきました。



## デザイン優秀賞

オリバーソース株式会社  
「15年仕込みクライマックスソースセット」

ガラスびん/きた産業(株)、(株)山村製瓶所

オシャレな洋酒のに入ったびんと思わせるようなデザインであり、そのびんの中に、ソースが入っているという意外性のある商品でした。さらに、まっすぐ立てておくだけでなく、斜めにも置けるなど、遊びゴコロが溢れ、かつガラスびんならではのデザイン性を高く評価しました。



審査委員長 リリー・フランキー (イラストレーター・写真家・文筆家など)  
今年も昨年引き続き審査をさせていただきましたが、昨年と比べて、環境面や機能面で十分な性能を備えた上で、なおかつデザイン性の高いびんが多かったように感じます。また、全般的に軽量化された商品が多いように感じられ、さまざまな面で昨年と比べてガラスびんの改良が進んでいることが実感できたアワードでした。



審査委員 根本 美緒 (フリーキャスター・気象予報士)  
作品ひとつひとつを見てみると、使い勝手が良く考えられており、正直驚きました。かゆいところに手が届く、という商品が多いと感じました。若者に手にとってもらえるような商品が増えていくことを望みます。

## リリー・フランキー賞

盛田株式会社  
「ひやおろし純米 生詰」

ガラスびん/東洋ガラス(株)

びんの底が赤く着色されており、ラベルとのマッチングが良い。ピードロのような雰囲気での光の反射が美しく見え、粋な感じが醸し出されている点を評価しました。



## 根本美緒賞

高砂酒造株式会社  
「純米酒 ずZOOっと旭山セット」

ガラスびん/星硝(株)、東洋ガラス(株)

子どもが喜びそうなかわいらしいデザインが良い。表側のデザインと、びんの裏側のデザインを一緒に楽しめるのも、ガラスびんならではの。旅の思い出として、ずっと取っておきたいようなびん、ということで選ばせていただきました。



## 日本ガラスびん協会特別賞

株式会社桃屋  
「桃屋の辛そうで辛い少し辛いラー油」

ガラスびん/東洋ガラス(株)

長年においてガラスびんを採用いただき、今回受賞された商品で「食べるラー油」という新しい市場を開拓されました。発売以来大ヒットとなり、同様の商品も含めると年間約1億本の需要を創出。2010年のガラスびん市場を牽引し、ガラスびんの需要喚起に大きく貢献いただきました。



## 日本ガラスびん協会特別賞

大塚化学株式会社  
「オロナミンCドリンク」

ガラスびん/大商硝子(株)、東洋ガラス(株)、日本山村硝子(株)

ガラスびんに入った商品を代表する商品で、長年にわたりガラスびんをご愛用いただいています。2010年に発売45周年。2011年には累計販売本数300億本突破という節目の年に、感謝の意を込め、選定させていただきました。



## 日本ガラスびん協会特別賞

生活クラブ事業連合生活協同組合連合会  
「グリーンシステム」

ガラスびん/東硝(株)、石塚硝子(株)、東洋ガラス(株)

ごみを減らす取り組み「グリーンシステム」のひとつとして、1994年よりリターナブルびんをご採用。2000年には牛乳を紙からリターナブルびんへ、2010年にはマヨネーズの軽量化を伴うUOリターナブルびんへ切り替え採用など積極的にガラスびんをご利用頂いています。環境にやさしい容器＝「ガラスびん」を長年アピール頂いている点に敬意を表し、選定させていただきました。

